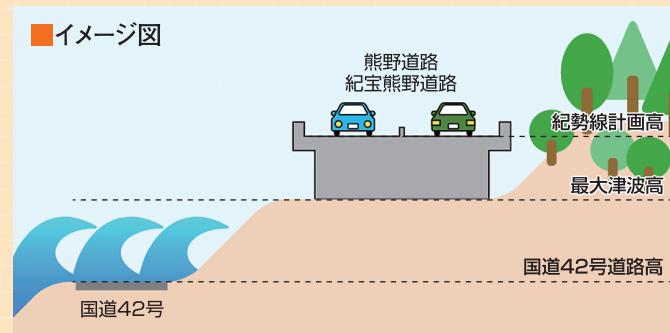


整備効果

効果
1

災害時の救助活動支援

- 東紀州地域の国道42号は南海トラフ巨大地震による津波浸水想定区域を通過する箇所があり、地域が孤立する恐れがあります。
- 災害に強い道路を整備することで、東紀州（紀南）広域防災拠点から支援ルートが確保され、災害発生時の迅速な救助活動を支援できます。



東紀州南部地域の浸水区域



出典:三重県 平成26年3月発表、和歌山県 平成25年3月発表

効果
2

救急医療活動の支援

より高度な医療を受けるため、紀南病院（二次救急医療機関）から約120km離れた伊勢赤十字病院（三次救急医療機関）への搬送の速達性確保が課題となっています。熊野道路・紀宝熊野道路の整備により伊勢赤十字病院（三次救急医療機関）への搬送時間が短縮できることで、救急医療活動を支援します。



効果
3

地域連携強化と観光・地域産業への寄与

熊野道路・紀宝熊野道路の整備により、東紀州地域間の連携強化が期待されるとともに、特産品の輸送や観光地への安定的な経路が確保され、地域産業や観光へ寄与します。



三重南紀みかんのタイでの販売状況



飛雪の滝 キャンプ場